

区民のページ ひがし

6月
2004年



～美しいフジ棚の下で散策を～

パープルロードのフジ

地下鉄東豊線「環状通東駅」から、環状通を伏古公園の方へ10分ほど歩くと、伏古拓北通に差し掛かります。この道路は、通称「パープルロード」と呼ばれ、今年もフジの花が見ごろを迎えます。

「パープルロード」は、アイヌ語に由来する「伏古」という地名に、昔、「藤古」という漢字が当てられていたことにちなんで、平成2年から10年までに整備された東区のシンボルロード。環状通からモエレ沼公園にかけての約6キロメートルの中央分離帯や歩道に、400本以上のフジが植えられました。

お薦めの散策路は、伏古公園前から市立札幌中学校前にかけての約1.3キロメートルの区間。垂れる花房が美しいフジ棚が続く遊歩道は、ツツジ、ライラック、シラカバ、ハルニレなど4千株を超える木々に囲まれ、まさに緑の「トンネル」。これからの暑い季節、直射日光を避けながら散策が楽しめます。

万葉集などの和歌に詠まれたり、花札の図柄としても登場するように、フジは古来から日本人に愛されてきた花で、戦国時代の太閤豊臣秀吉も好んで花見をしました。つる性の植物できゃしゃに見えますが、大切に育てられたフジは寿命が長いそうです。本州では樹齢が何百年もあるものが「大藤」と呼ばれ、その姿は見る人々の心を打ちます。

「パープルロード」の歴史は、まだまだ始まったばかり。これからも大切に守り育てていき、わたしたちの子孫をも魅了する「花の名所」になることを願いたいですね。

【編集】東区役所総務企画課広聴係

〒065-8612 札幌市東区北11条東7丁目

☎741-2400 ☎742-4762

●東区民ホームページ「ようこそひがしく」

<http://www.city.sapporo.jp/higashi/>

●東区広報番組「東区情報ひろば～タッピー通信」

さっぽろ村ラジオ (FM81.3MHz)

毎週水曜日午前10時40分～